



こうまだより

第652号
令和7年11月28日

園長 高麗 正夫

年少の体操着登園について

11月28日の創立50周年記念式典には、保護者（53名）、園児（104名）、教職員（15名）総勢172名の大勢の方々によって式典が盛大に執り行なわれた。参加下さった保護者の方々に感謝申し上げます。記念品タオルは、こうま会費で製作されたもので、こうま会にもお礼申し上げます。

尚、記念植樹は、来年3月上旬に行います。樹木は、泰山木（たいざんぼく）で、大きな白い花を咲かせ甘い香りがします。3月に実施するのは、今植樹をすると枯れてしまう恐れがあり、木々の植え替えは、2月～3月がよいと植木屋さんからのアドバイスによるものです。

9月上旬に小久保裕貴妃先生が海外研修でフィンランドに8日間研修して来た内容の発表会が先日あった。フィンランドは日本の国土と同じくらいの面積であるが、人口は550万人で、日本の人口の4.5%ぐらいしかない国だそうです。研修で得た知識や気づきを、子どもたちの姿に合わせながら取り組む方向で話し合いが行われた。その中の一つとして、「朝の身支度」について振り返りをした。ご家庭での登園準備を終えて、園に到着後もすぐにやるべき事が沢山ある今の身支度の流れを見直すことにした。子どもたちは登園後、上履きを履き、園帽と水筒を所定の箱に入れ、おたより帳にシールを貼り、弁当やお手拭きタオルを出す。その後、身支度（制服から体操着へ着替える）に進む。朝のミニマラソンまでの短い時間に取り組むべき課題が年少から年長まで同じようにある。私たちは、子どもの成長を年毎ではなく、入園から卒園までの長い期間で考え、学年にあった環境を整えるべきだと考えた。年少の一年間は、見通しを持って取り組める適量の課題を与え、達成感を味わえるようにする。子どもたちが登園後、最小限のやるべき事を終えたら、すぐに遊べるようにしたい。遊び込める時間が十分に確保出来れば、その後の活動も意欲的に取り組めると思う。その事を受け、年少の間は、体操着登園にすることとした。早速12月1日から実施したい。制服を着用してくるときは、始業式、終業式、誕生会とし、また、年少が年中に進級したときは、制服登園となり、体操着に着替える経験も取り入れていく予定です。

子ども達の成長を園とご家庭が同じ方向を向いて、一緒に育んでいきたいと思います。
ご理解とご協力をお願いします。

お願い

登園時間終了の9:15に大門を閉めます。在園時のご兄弟の方は9:30まで園庭で遊ぶことが出来ます。その後9:30に大門を施錠します。9:30以降の登園の方は、インターホンでお知らせください。その際、保護者の方が、お子様を担当がいるところまで連れてきてください。
ご協力をお願いします。